

信州大学創立 60 周年記念事業

信州大学学士山岳会記念事業

国内事業の部 計画書

2009 年 7 月～

信州大学学士山岳会

信州大学山岳会

「山と森の学校」(2009 年度)

起案 2009 年 2 月 8 日,

(改訂 5 月 28 日)

(改訂 6 月 12 日)

提案者 森田稲吉郎

(事務局 滝沢辰洋)

信州大学創立 60 周年記念事業として信州大学学士山岳会は下記の通り『山と森の学校』を開催することになりました。学士山岳会が行う 60 周年記念事業自体は大きく国内事業と海外事業に分けられますが国内事業は、その一つとして、信州の豊かな自然に恵まれた特徴を生かして「山と森の学校」を実施することです。この「学校」は全国高校生の登山愛好者(山岳部・ワンダーフォーゲル部員等)と、一般長野県民を対象とする二つの企画からなります。高校生対象の計画は来年度実施の方向でこれから検討に入りますが、一般県民対象の計画は今年度内に実施することになりました。この詳細を次頁以降でお知らせします。

- 主催；信州大学創立 60 周年記念事業実行委員会
- 主管；信州大学学士山岳会

● 企画（1）

<山岳写真教室> 上高地周辺を散策しながら山岳写真の撮影技術を学び、自然観察に対する感性を養います。

- ・ 主催；信州大学創立 60 周年記念事業実行委員会
- ・ 主管；信州大学学士山岳会
- ・ 開催日時；2009 年 7 月 3 日（金）～4 日（土）2 日間
- ・ 参加対象；一般県民(含む学生)
- ・ 募集人員；20～23 名
- ・ 会場；上高地周辺
- ・ 参加費；22,000 円（含む宿泊費，講師経費，資料代，諸経費など。自宅～上高地までの往復交通費は各自負担となります）
- ・ 講師；飯塚 英春氏（一般社団法人二科会写真部会友）
- ・ 申込・問合せ先；森田稲吉郎(〒398-0004 大町市常盤 3602、
電話:090-4159-8872, FAX:0261-62-6508)
- ・ 申込締め切り；6 月 30 日(火)
- ・ 持ち物；カメラ，昼食 2 食，登山装備服装一式，傘，筆記具
- ・ 集合場所(7 月 3 日)；松本市沢渡の左岸、市営第二駐車場トイレ前のバス停
- ・ 日 程；
7 月 3 日(金)
10:30 沢渡左岸市営駐車場トイレ前のバス停
11:00 上高地に移動
13:00 「上高地アルプス山荘」に集合(バスターミナル手前の林の中)
13:30～14:30 講義 (写真撮影の基本。山荘談話室にて)
15:30～17:00 実技 (上高地周辺)
18:30～19:30 夕食
19:30～21:00 交流会 / 講演 (私の写真人生)
7 月 4 日(土)
7:30 朝食
8:00～14:00 実技 (上高地～明神池周辺にて)
14:10 解散
- ・ 宿泊場所；上高地アルプス山荘 電話：0263 - 95 - 2012
- ・ 備考；持参するカメラはデジタルカメラでも構いません。講師の飯塚氏は苗場山の撮影を中心に活躍する山岳写真家です。

● 企画(2)

<花の山旅 高山植物観察教室> 約 50 種類の高山植物が咲き乱れ、日本有数の高山植物の宝庫である八ヶ岳硫黄岳西面には、八ヶ岳にわずかに残存する絶滅危惧種、八ヶ岳キンポウゲもあります。このような貴重な高山植物を、解説を交えながら間近に観察する機会とします。

- ・ 主催；信州大学 60 周年記念事業実行委員会
- ・ 主管；信州大学学士山岳会
- ・ 開催日時；2009 年 7 月 19 日(日)～20 日(月)2 日間
- ・ 参加対象；一般県民(含む学生)
- ・ 募集人員；20～25 名
- ・ 会 場；八ヶ岳硫黄岳西面斜面
- ・ 参加費；20,000 円(含む宿泊費，講師謝礼，資料代，諸経費など)
- ・ 講 師；清水 馨氏(「信濃花苑」を運営する野生種専門の園芸家。茅野市在住)
- ・ 申込 / 問合せ先；森田稲吉郎(〒398-0004 大町市常盤 3602、電話:090-4159-8872、F A X:0261-62 - 6508)
- ・ 申込締め切り；7 月 12 日(日)
- ・ 持ち物；カメラ，登山個人装備服装一式，昼食 2 食，ストック，植物図鑑など
- ・ 日 程；

7 月 19 日(日)

- 6:00 集合「美濃戸口」駐車場(受付)
- 6:20～6:50 美濃戸山荘駐車場まで車にて移動
- 10:00 赤岳鉱泉着
- 10:30～16:30 ジョーゴ沢右股より尾根へ。高山植物観察
- 17:00 赤岳鉱泉着 宿泊

7 月 20 日(月)

- 6:00～12:00 ジョーゴ沢右股より尾根，お花畑，硫黄岳稜線へ。高山植物観察。
- 14:00 赤岩の頭経由，赤岳鉱泉帰着
- 17:00 美濃戸山荘駐車場着 解散

・ 参加者の条件；赤岳鉱泉より上部の登山道は踏み跡程度なので健脚向きです。参加者は搜索費・救助費の出る山岳保険へ加入している方に限らせていただきます。同種の保険に未加入の方には都岳連の JRO 日本山岳救助機構の保険を紹介します。備考；18 日(土)または 21 日(火)に茅野市湖東にある清水氏経営の信濃花苑を見学することができます(多くの野生種植物あり)。見学希望者はお申し出ください。

「山と森の学校」運営委員会

(一部委員については交渉中のため未確定)

委員長；宮崎敏孝(信州大学特任教授)

副委員長；松尾武久，能勢 博(医学部教授)，鈴木啓助(山岳科学総合研究所長、教授)，大村道雄

事務局長；森田稲吉郎

運営委員；滝沢辰洋(事務局兼務)、柴田武明、古賀 聡、藤松太一、河原 洋

各企画の参加者募集方法

信濃毎日新聞行事案内欄で案内し、特集記事を依頼する。信濃毎日新聞社の後援をいただく。

その他、山岳雑誌，関係するインターネットのホームページなどによる宣伝も行う。